

令和5年1月 実施

事業所名:キッズゆにつく学園

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	② 職員の配置数は適切であるか	100%			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%		33%	・バリアフリー化の必要なし ・バリアフリーな環境ではない。 ・バリアフリーが必要な児童は現在いない。 ・児童には必ずスタッフがつきまづき等がないように配慮している。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	92%	8%		・リーダーミーティング、土曜ミーティング等で話し合いをしている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	75%	25%		・保護者に書面で配布している。 ・HPでの公開はしている様子はない。
	⑦ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			・外部の講師を呼ぶ等、研修を定期的に行っている。
適切な 支援の 提供	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			
	⑨ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	83%	8%	8%	・個々に合わせた対応を行っている。 ・OT、STからの評価を踏まえたアセスメントツールを現場に下ろしていきたい。
	⑩ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			・チームで集まり、全員でプログラムの立案を行っている。
	⑪ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			
	⑫ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	92%	8%		・長期休暇についての課題を設定しているかわからない。
	⑬ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			
	⑭ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	75%	17%	8%	・LINE等で都度共有している。週末にまとめてミーティングを行っている。 ・支援前の打ち合わせはできていないこともあるので、日案等を作成し事前に共有していきたい。

適切な支援の提供	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	58%	42%		<ul style="list-style-type: none"> ・LINEでも共有している。 ・その日に振り返りを行う時間がない場合もあるが、後日行うようにしている。 ・送迎業務も重なり、振り返りが全体でできないことが多いので、今後はLINE等の活用で共有していきたい。 ・支援終了前に帰宅するのでその日にはできる日とできない日があるので、時間をとり、その日のうちに振り返りや気付いたことを共有していきたい。 ・送迎の関係上毎日難しいが、土曜日に確認する機会がある。
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・気になったことや、今後の課題等記録している。
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	83%	17%		<ul style="list-style-type: none"> ・わからない ・児童の困り事の多様化を加味すると特別支援や心理の専門家が居るとより良いと感じる。
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	75%	17%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との連携はできていない部分も多いように感じる。 ・情報共有などは親御さんにとってあまり学校とはしていないので、これからは共有していけるようにしたい。 ・連絡調整の必要だった場合は非常に少ないと思われるが、学校が保護者とも直接連絡をとる機会が少なくなっている現在、事業所と直接の情報共有は難しい場面が多い。
	㉑	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	17%	17%	67%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため行っていない。 ・コロナ感染予防などのため、交流の機会がなかった。
	㉒	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8%	42%	50%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため行っていない。 ・参加しているのかわからない。 ・会自体がどの程度行われているか把握できていない。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時にお話している。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	67%	17%	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアトレを行っているかわからない。 ・ペアレントトレーニング等は現状実施できていない。 ・アドバイスや傾聴を主として行っている。
保護者への説明責任等	㉕	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	㉖	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・連絡をこまめに取り、必要に応じ、助言、支援を行っている。
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	17%	25%	58%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため行っていない。 ・父母会があるのかわからない。 ・コロナ禍において難しいが、考えていきたい。
	㉘	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			

保護者への説明責任等	②9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	25%		・LINEを活用している。 ・会報等は発行していないが、活動概要や行事予定などの連絡体制はとっている。 ・LINEでの連絡はある。
	③0	個人情報に十分注意しているか	100%			
	③1	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			
非常時等の対応	③2	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	83%	17%		・わからない
	③3	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	92%	8%		
	③4	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	③5	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	83%	8%	8%	・すべての支援計画に明記されていて、周知されている。 ・実際に行われたことはない。
	③6	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	92%	8%		
	③7	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			

○この放課後等デイサービス自己評価表は、放課後等デイサービスの事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。